

平成29年度シラバス

文化学園長野保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者	
教育相談				講義	戸谷 佳子	
学科	学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	必修・選択
保育科	2	2	30	15	後期	必修・選択
[授業の目的・ねらい]						
教育相談の意義を学び、教育相談をする際に基本となる理論を学び、子ども及び保護者の支援のあり方を身につける。						
[授業全体の内容と概要]						
相談の基礎知識を学び、相談内容に関わる発達障害・不適応・情緒障害・虐待など相談の多いものを中心に理解を深める。また、相談をする支援者の自己覚知についても講義・実践を通して理解する。相談の実践に結び付くようにワークも行う。						
[受講上の注意事項]						
ワークを通し、実感として理解するため、ワークに真剣に取り組むこと。						
[使用テキスト]				[評価基準]		
必要に応じて資料を配布				試験50% 課題・授業態度50%		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]						
回	項目		授業内容			
1	オリエンテーション		教育相談とは			
2	相談のための幼児理解		幼児とは 行動から心理を捉える			
3	相談の基本的理論1		精神分析 フロイトの理論から幼児理解をする			
4	相談の基本理論2		行動理論 問題行動のコントロールを学ぶ			
5	相談の基本理論3		来談者中心療法 聴く側の態度について学ぶ			
6	相談の基本理論4		交流分析 エゴグラムで自己覚知する			
7	発達に問題を抱える子どもの理解		発達障害を抱える子どもの困り感			
8	発達に問題を抱える子どもと保護者		保護者支援について			
9	問題を抱える家庭		虐待・DVなど家庭の様々な問題について理解する			
10	問題を抱える家庭		家庭支援について			

11	相談演習	傾聴訓練
12	相談演習	話の仕方
13	アセスメント	アセスメントの考え方・技法
14	相談のあり方	行政の支援・地域との連携・各種機関との連携・家庭との連携
15	まとめ	まとめ